

教科	社会	学年	第1学年	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界の姿	9	・地球表面の様子を地球儀や世界地図を活用してとらえさせ、地球上の位置の表し方や、球面上の位置関係をとらえる技能や知識を身につけさせる。		・世界の地域構成について、緯度と経度、大陸と海洋の分布、おもな国々の名称と位置、地域区分などを理解し、その知識を身につけている。	・世界の地域構成について、緯度と経度、大陸と海洋の分布、おもな国々の名称と位置、地域区分などをもとに多面的、多角的に考察し、その結果や過程を適切に表現している。	・世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の姿	6	・我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などから、日本の地域構成を大観させる。		・日本の地域構成について、国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などを理解し、その知識を身につけている。	・日本の地域構成を、国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などをもとに多面的、多角的に考察し、その結果や過程を適切に表現している。	日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
世界各地の人々の生活と環境	7	・世界各地における人々の生活のようすとその変容について。自然及び社会的条件と関連付けて考察させ、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる。		・世界各地の人々の生活と環境の多様性を自然及び社会的条件と関連付けた人々の生活のようすとその変容を理解し、その知識を身につけている。	・世界各地の人々の生活と環境の多様性を自然及び社会的条件と関連付けた人々の生活のようすとその変容をもとに多面的、多角的に考察し、その結果や過程を適切に表現している。	・世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
世界の諸地域	42	・世界の諸地域について、各州にくらす人々の生活のようすを的確に把握できる社会的事象から、それぞれの州の地域的特色を理解させる。世界の様々な地域の調査を行う。		・世界の諸地域を各州にくらす人々の生活のようすを的確に把握できる主題をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。	・世界の諸地域を各州にくらす人々の生活のようすを的確に把握できる主題をもとに多面的、多角的に考察し、その結果や過程を適切に表現している。	・世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
歴史のとらえ方	3	・生徒の関心ある主題についてまとめる作業的な活動を通して、時代の移り変わりに気づかせる。		・まとめた主題から、歴史的なとらえ方ができ、時代の大きな移り変わりを理解している。	・わが国の歴史について、時代の大きな移り変わりを多面的・多角的に考察している。	・歴史の表現方法や歴史的な見方・考え方について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
古代までの日本	26	・日本列島において人々の生活が始まり、やがて国家が形成されていった過程のあらましを、東アジアの動きと理解させる。 ・大陸の制度を積極的に取り入れながら国家のしくみが整えられ、その後、天皇・貴族の政治を展開したわが国の歴史の流れを捉えさせる。		・日本列島における人々の生活の変化、国家の形成と天皇・貴族の政治の展開のあらましについて、東アジアの歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。 ・古代における日本の文化の特色などを、東アジアの歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。	・人類の出現や古代文明の発生、日本列島における人々の生活の変化について、多面的・多角的に考察している。 ・古代までの日本の国家形成と天皇・貴族の政治やそのころの文化などから課題を見出し、大きな歴史の流れと時代の特色について考察している。	・古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
中世の日本	12	・武家政権成立後の文化や社会の動向に関心を持たせ、様々な視点から考えさせる。東アジア世界との密接な関係を理解させる。		・天皇・貴族中心の政治から、東アジア世界との関わりを背景に理解し、その知識を身につけている。	・中世の文化の特色や社会の動向を文化の担い手と関連させて、多面的・多角的に考察している。	・中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

教科	社会	学年	第2学年	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
身近な地域の調査	6	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が生活している土地に対する理解と関心を深めて地域の課題を見だし、地域社会の形成に参画しその発展に努力しようとする態度を養い、市町村規模の地域調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方や方法の基礎をみにつ 世界的視野や日本全体の視野からみた我が国の国土の特色を、自然環境、人口、資源、エネルギーと産業、地域間の結びつきの視点から大観させる。 		<ul style="list-style-type: none"> 身近な地域の調査について、地理的特色や地域の課題とともに、身近な地域の調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方や発表の方法を理解し、その知識を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な地理的事象から課題を見だし、身近な地域の調査を行う際の視点や方法をもとに多面的、多角的に考察し、その課程や発表の方法により適切に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の地域的特色	16	<ul style="list-style-type: none"> 世界の視野や日本全体の視野からみた我が国の国土の特色を、自然環境、人口、資源、エネルギーと産業、地域間の結びつきの視点から大観させる。 		<ul style="list-style-type: none"> 世界と比べた日本の地域的特色について、世界的視野や日本全体の視野からみた自然環境、人口、資源、エネルギーと産業、地域間の結びつきを理解し、その知識を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 世界と比べた日本の地域的特色を世界的視野や日本全体の視野からみた自然環境、人口、資源、エネルギーと産業、地域間の結びつきをもとに多面的、多角的に考察し、その結果や過程を適切に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の諸地域	38	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの地域について、自然環境、歴史的背景、産業、環境問題や環境保全、人口や都市・村落、生活・文化、他地域との結びつきのいずれかを中核とした考察をもとにして地域的特色をとらえさせる。 		<ul style="list-style-type: none"> 日本の諸地域について、自然環境、歴史的背景、産業、環境問題や環境保全、人口や都市・村落、生活・文化、他地域との結びつきのいずれかを中核とした考察の仕方をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の諸地域の地域的特色を、自然環境、歴史的背景、産業、環境問題や環境保全、人口や都市・村落、生活・文化、他地域との結びつきのいずれかを中核とした考察の仕方をもとに多面的、多角的に考察し、その結果や過程 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
近世の日本 ○ヨーロッパ人との出会いと 全国統一	12	<ul style="list-style-type: none"> 統一事業を通して、新しい安定した社会が長く続いたことを理解させる。 海外との交渉が限定された時期へと移って 		<ul style="list-style-type: none"> これまでの武家社会とは異なる近世社会の成立と、その後の社会の変化や政治の展開を、わが国の歴史とかがわかる世界の歴史を背景に理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 近世社会の成立と、その後の社会の変化や政治の動向から課題を見だし、歴史の流れと時代の特色を様々な観点から、多面的・多角的に考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの武家社会とは異なる近世社会の成立とその後の社会の変化や政治の展開に対する関心を高め、意欲的に追究している。
近世の日本 ○江戸幕府の成立と鎖国 ○産業の発達と幕府政治の動き	18	<ul style="list-style-type: none"> 安定した社会が次第に変化し、行き詰まっていく原因について、社会のしくみや経済の変化を考えさせる 		<ul style="list-style-type: none"> 社会の変動や政治改革開を、わが国の歴史とかがわかる世界の歴史を背景に理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 町人文化が都市を中心に形成されたことを多面的・多角的に考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> 近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 江戸幕府の成立と対外関係について、そこで見られる課題を主体的に追
開国と近代日本の歩み ○欧米の進出と日本の開国 ○明治維新	15	<ul style="list-style-type: none"> 欧米諸国で近代社会が形成されたあらしを理解させる。 欧米諸国のアジア進出を背景に、開国とその影響を理解させる。 近代社会の基礎が整えられたと気づかせる。 		<ul style="list-style-type: none"> 欧米諸国のアジア進出の背景を資料（教科書の絵など）を見ながら説明できる。 新政府の改革や憲法制定までの歩みを年表や教科書の絵などを見ながら説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 欧米のアジア進出の背景を考察することができる。 幕末の政治の推移を外交・経済などの関わりから多面的に考察できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 欧米における近代社会の成立について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ●明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わりについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

